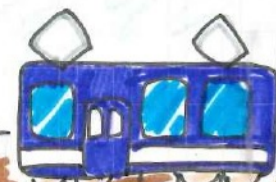


電車のひみつ



鉄道

新聞

6-3
下條 めばえ

電車には体の不自由な人や年よりの人のために
さまざまな工夫がほどこされています。

ひみつ① バリアフリー対応エレベーター

エレベーターの位置を低く、車イスが乗りやすいように工夫されています。

ひみつ② 優先座席

体の不自由な人や年よりの人の優先座席です。

ひみつ③ 渡り板

車イスでも乗降しやすいように渡り板が設置されています。

ひみつ④ 車イス専用スペース

車イスを利用している人専用のスペースです。

ひみつ⑤ ワイド型自動改札機

改札機でもとおりやすい幅の広い自動改札機です。

ひみつ⑥ 点字ブロック

目の不自由な人の安全を守るための点字ブロックです。

バリアフリー



車イス

点字ブロック



みなさんは、電車にさまざまな工夫を知っていますか？
電車には、体の不自由な人や年よりの人のために、実は、工夫がほどこされているのです。
みなさんには、この工夫について電車に乗るときに注意して見てほしいし、この工夫について調べてほしいです。

初めての鉄道

千八百六十四年、十一月、政府は東京と神戸間を結ぶことを決めました。当時の政府は鉄道建設に必要なおもな技術が足りずイギリスやフランスに協力してもらって、二年十月十四日に新橋から横浜までの約二十九キロメートルで日本初の鉄道が開通しました。
さらに、千八百七十四年に神戸から大阪まで千八百八十九年に新橋から神戸までが開通し、これで、東京と神戸間が全線開通になりました。

編集後記



この新聞をかいて、私は電車について、こんなにかきまわす工夫がほどこされているんだな、と思いました。これから電車に乗るときは、実際にその工夫を見たかと思うし、その他の工夫も調べてみたいと思います。

コロナウイルス
感染症

電車での取り組み

電車では、こんな対策をやっていきます！

お知らせ
お気づきの点
状況が抗
雑内毒ニ
混車消シ
★☆☆☆

私たちにできること



会話はひかめ

